

## 令和7年度習志野市総合防災訓練(大地震想定)の実施方針(案)

### 1. 目的

大地震想定による「災害時の行動や活動の習得」、市民・市役所・関係機関の連携による「自助・共助・公助の確認」及び地域間でのコミュニケーションによる「地域住民間の顔見知り関係の構築」を目的として、市民が積極的に交流し、楽しみながら防災の理解を深めることが出来る訓練を実施する。

また、令和6年度に引き続き、ペットと同行避難されてきた方の受け入れを行う。

### 2. 日時

令和7年11月16日(日)午前9時00分

### 3. 訓練会場

市内26箇所(公立小学校16箇所、中学校7箇所、高等学校3箇所)

※東部体育館を除く。

### 4. 主要演練項目

- (1)市民及び地域による初動訓練
- (2)被害状況及び安否情報の集約
- (3)避難所生活空間の開設及び防災資機材の取り扱いの習熟
- (4)防災倉庫の資機材を活用した炊き出し訓練
- (5)個別課目による防災関連の基礎的対処能力の維持

### 5. 訓練参加予定の関係機関・団体

| 区分    | 機関名等   |
|-------|--|
| 国     | 陸上自衛隊第1空挺団第3普通科大隊、航空自衛隊中部高射群第1高射隊  |
| 千葉県   | 千葉県企業局船橋水道事務所、千葉県葛南地域振興事務所   |
| 他市町村  | 千葉市消防局   |
| 民間企業等 | 東日本電子電話株式会社千葉西支店、<br>東京電力パワーグリッド株式会社京葉支社、日本大学生産工学部、<br>公益社団法人千葉県獣医師会京葉獣医師会、<br>一般社団法人千葉県助産師会、株式会社 IDOM WOW!TOWN 幕張、<br>千葉県タクシー協会京葉支部、財団法人未来科学開発機構、<br>特定営利法人日本災害救助活動支援隊、<br>習志野市医師会、習志野市歯科医師会、習志野市薬剤師会、<br>習志野市アマチュア無線非常通通信連絡会 |
| 習志野市  | 健康福祉部、都市環境部、企業局、消防本部、消防団   |